



メタバース空間「バーチャル SANJO」をオープン

三条市が独自に構築したメタバース空間「バーチャル SANJO」を10月1日(水)に公開します。デジタル空間上でアバターを介した行政説明会や市民交流イベントを開催するほか、外部のアイデアを積極的に取り込みながら、新しい「まちづくり」への参画の機会を提供していきます。

【本件のポイント】

- 三条市独自のメタバース空間「バーチャル SANJO」を10月1日(水)に公開
- デジタル空間上で行政説明会や市民交流イベントを開催
- 外部のアイデアを積極的に取り込みながら新しい「まちづくり」への参画の機会を提供

【本件の概要】

1 活用方法

(1) 交流とつながりの場

アバターを介して全国の参加者が集まり、交流や意見交換ができます。市外に住んでいても三条のコミュニティに気軽に参加でき、第二の居場所として利用できます。

(2) 多様な分野での活用を検討

ワークショップや学習機会、プライバシーに配慮した相談、魅力発信の場など多様な分野で活用できます。

(3) 市民とクリエイターによる共創

イベントやコンテンツは、市民や外部クリエイターのアイデアをコンペなどで募集しながら拡充していきます。行政が一方向的に提供するのではなく、誰もが参加し、共に創り上げる仕組みが特徴です。

(4) 未来につながる実証的な取り組み

メタバースを通じて地域コミュニティの新しい在り方を探り、居住地を超えた関わり方を検証して、今後のまちづくりの可能性を広げます。

2 メタバース空間「バーチャル SANJO」のエリア

(1) アウトドアスペース

焚き火を囲んでくつろぎながら会話や交流ができます。

(2) イベントステージ

八木ヶ鼻をモチーフとしたステージで、音楽ライブやトークイベントを開催できます。

(3) 交流スペース

アバターを介して参加者同士で自由に語り合うことができます。

(4) 展示スペース

産業・観光・歴史・文化など、三条市の魅力を発信する展示を常設します。

(5) 大学情報掲示エリア

三条市立大学のイベントや最新情報をチェックできます。

3 参加方法

ブイアールチャット

VRChatアプリをインストールし、次のいずれかの方法で体験できます。

(1) 専用ゴーグルを使う場合

メタ クエスト

市販のVRゴーグル「Meta Quest」をお持ちの方は、ゴーグルをかけると、仮想空間の中を歩き回りながら体験できます。

(2) パソコンを使う場合

スチーム

アプリストア「Steam」からVRChatをダウンロードして体験できます。

(3) その他

詳しくは、バーチャルSANJOポータルサイトをご覧ください。



ポータルサイト

4 体験会

機材を持っていない方も手軽に体験できます。

(1) 9月14日(日) 三条マルシェ(東三条商店街)

(2) 10月12日(日) ミズベリング三条フェス(ミズベリング三条)

(3) 11月9日(日) 三条マルシェ(中央商店街)